多高通信

第151号 平成30年2月26日発行

さどく ゆたかに たくましく
宮城県多賀城高等学校

シチズンシップ教育講座

シチズンシップ教育の一環として、1月11日に1年生を対象に「税に関する講座」を開催しました。税理士の佐々木清人先生に来校していただき、税の歴史や税の種類、そして税の必要性等についてお話をいただきました。また、1月18日には2年生を対象に「選挙制度に関する講座」を開催しました。宮城県選挙管理委員会事務局の藤原剛史先生に来校していただき、選挙の意義や制度についてお話をいただきました。後半には、実際に使用する記載台や投票箱を利用した「模擬投票」も行い、選挙に対する意識も高まりました。

■生徒の感想

○普段は税金の話を聞く機会がほとんどなく、今はまだ扶養される側で、自分で税金を払っていないため、税金について考えることがありませんでした。今回この「税に関する講座」を受け、税金はいつからあって、いつからどの税金が課されるようになったかという税金の歴史や、税には所得税や法人税、酒税などの様々な種類があることが分かりました。また、国の財政についての話など、これから大人になり、次世代を担ってゆく私たちが、今のうちに知っておき、しっかりと考えておくべき事だと思うので、とても有意義な話を聞かせていただけたと思います。（1年女子）

○「選挙に行く」、「投票する」とはどういうことなのか、どんな意義があるのかが分かりました。自分の一票が国や街の大事なことを決めることにつながり、それが生活に大きく関わってくるので積極的に投票するようにしようと思いました。また、そのために、選挙・政治に関するニュースをたくさん見るようにしようと思いました。今年から選挙権を得られるので、自分の一票を大切にしたいと思います。（2年女子）

選挙制度に関する講座・模擬投票の様子

税に関する講座・講演の様子

ソフトテニス部男子 ウィナー杯高校選抜 インドア大会優勝

■2年6組　宮下竜樹（利府中出身）

今回の大会では、予選リーグ・本戦ともにリーグ1位となり優勝することができましたが、予選リーグ・本戦ともに1試合ずつ負けてしまい、自分たちとしては満足いく結果とは言い難い大会となってしまいました。しかし、この大会を通して、個人個人がまた新しい課題を見つけることができ、春に行われる春季大会にもつながる良い経験になったと考えています。

冬季の練習はボールを使った練習をする機会が少なくなってしまうので、1日1日の練習を大切にし、今回の大会で見つけた課題を改善して次の大会に活かせるよう頑張りたいと思います。

軽音楽部 SHIMA FES. 2018 グランプリ受賞

1月28日、仙台のライブハウスenn 2ndで島村楽器が主催する1年生大会「SHIMA FES. 2018」が行われ、本校軽音楽部から5バンドがエントリーしました。1年生の活動の締めくくりとして毎年出場しており、今年はグランプリをヴィラン's（藤原涼夏、田中彩華、佐々木萌音、門間里紗）が受賞したほか、ベストギタリスト賞に伊藤晴南、ベストベーシスト賞に梅津千聖が選ばれました。

グランプリに輝いたヴィラン's のステージ

■1年3組　田中彩華（利府中出身）

私たちヴィラン's は今まで人前に立つとステージではとても緊張してしまい、思うような演奏ができませんでした。しかし、今回の大会では一年の集大成として、悔いのない私たちらしい演奏ができたと思います。今後もいろいろな大会などで結果を残せるよう、より一層練習に励んでいきたいと思います。

科学部　環境甲子園奨励賞受賞

科学部では、「多賀城高校の松枯れの原因を探る」をテーマにこれまで活動してきましたが、その内容を論文にまとめ、NPO 法人環境会議所東北が主催する「第17回環境甲子園」に応募したところ、この度奨励賞を受賞することができました。授賞式が1月28日にせんだいメディアテークで行われ、受賞校7校による取組について発表がありました。本校からは科学部代表の3名が、多賀城高校の松枯れ被害の状況やその原因について発表しました。

■2年4組　髙橋　凜（しらかし台中出身）

授賞式では多くの方々の前で自分たちの取組をパワーポイントを使って発表しました。自分たちの発表の時には緊張もしましたが、他校の充実した環境活動を聞くことができ、各校独自のテーマに対する様々なアプローチの仕方などがとても勉強になりました。この経験を今後の調査・研究に活かし、より内容を深めていけるように頑張りたいと思います。

神戸大附属中等教育学校訪問

2月10日、11日の2日間、本校と交流のある神戸大学附属中等教育学校を訪問し、防災・減災についての意見交換を行いました。今回は、生徒自身がまとめたものを記事として掲載します。

SGH3年次報告会

■2年7組　大場有紗（西山中出身）

報告会では、DR3、臨海実習、ジオパーク、模擬国連の4つの報告を聞き、この報告を踏まえてディスカッションに参加しました。

減災アクションカードゲームの共同開発

■1年1組　佐藤　鈴（鳴瀬未来中出身）

本校では、神戸大附属中等教育学校とともに新しい「減災アクションカードゲーム」を共同開発しています。自分の考えをグループのみんなに伝えることで、防災への意識を高めることができました。また、新しい「減災アクションカードゲーム」の開発のための話し合いでは、活発な意見交換ができたと思います。

「復興災害」に関する講話

■2年3組　橋本朔良（東仙台中出身）

立命館大学政策科学部の塩崎賢明教授から「復興災害」に関する講話を頂きました。復興予算の使い方やイタリアの被災者支援など様々なことを勉強することができました。

塩崎先生の講話

フィールドワーク

■1年5組　尾形菜々美（多賀城中出身）

阪神淡路大震災のモニュメントや震災遺構を巡る「まち歩き」や「HAT神戸」「人と防災未来センター」へ訪問しました。神戸大附属中等教育学校の生徒達がガイド役となり、神戸市内を歩いて回り、阪神・淡路大震災での被災状況を詳しく知ることができました。人と防災未来センターでは、地震の映像を見たり、阪神・淡路大震災での実際の日記や写真を見たりしました。また、研究員の坪井さんから神戸の地形についてのお話を頂きました。コンビニ弁当のプラスチックを重ねて作った地形模型を見せてくださり、これなら簡単に地形を知ることができると思いました。

まち歩きの様子

3月3・4日に本校主催の「東日本大震災メモリアル day」を行います。全国の中高生とともに、ワークショップ、被災地スタディーツアー等を行います。4日の午前に本校体育館で行うポスターセッションは、一般の方々の見学も可能となっておりますので、ぜひお越しください。